

## 報告事項（6）

## 自殺の現状と県の取組について

(障害者支援局障害福祉課)

## 1 概要

本県の自殺者数は、平成23年以降、全体的に減少傾向にあるが、若年層の自殺者数は横ばいで推移している。また、新型コロナウイルス感染症の影響などにより、全国における令和2年の女性の自殺者数が増加している。

若者こころの悩み相談窓口の24時間対応やLINE相談窓口の拡充継続により相談体制の充実を図り、第2次自殺総合対策行動計画に基づき総合的な自殺対策に取り組む。

## 2 自殺者の状況

厚生労働省「人口動態統計調査」によると、令和2年の本県の自殺者数（概数）は、前年より19人多い583人となった。

<自殺者数の推移（厚生労働省「人口動態統計調査」）> (単位：人)

暦年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年
全国	26,433	26,063	24,417	23,152	21,017	20,465	20,031	19,425	20,222
男性	18,485	18,158	16,875	16,202	14,639	14,333	13,851	13,668	13,576
女性	7,948	7,905	7,542	6,950	6,378	6,132	6,180	5,757	6,646
静岡県	751	759	674	682	602	588	586	564	583

<年齢階級別の自殺者数>（平成27年（2015年）－令和2年（2020年）比較）

年齢	～19歳	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳～	80歳～	計
R2年	17人	75人	79人	112人	89人	76人	89人	46人	583人
H27年	14人	63人	87人	130人	118人	130人	84人	56人	682人
R2-H27年	3人	12人	▲8人	▲18人	▲29人	▲54人	5人	▲10人	▲99人

## 3 令和3年度の取組

区分	内容	
自殺総合対策事業費	若年層対策	・若者こころの悩み相談窓口（24時間、365日）の設置 ・ICT活用相談窓口周知事業の実施 ほか
	自殺未遂者支援	・自殺未遂者支援研修の実施
	対面電話相談	・こころの電話相談、いのちの電話休日・夜間委託 ・自死遺族相談会、遺族のつどいの会の開催 ほか
	人材養成	・ゲートキーパー養成研修の実施 ・企業における自殺対策人材養成研修の実施 ほか
	普及啓発	・自殺予防週間、自殺対策強化月間キャンペーン
	市町支援	・市町自殺対策事業への助成 ・地域自殺対策推進センターによる情報提供 ほか
	静岡DPAT体制整備	・静岡DPAT連絡協議会、研修会の開催 ほか
SNS悩み相談窓口事業費	・LINEを活用した若年層向けの相談の実施（通常分） （長期休暇明け前後、土日祝日、午後4時～午後9時） ・LINEを活用した若年層向けの相談の実施（コロナ拡充分） （平日、午後4時～午後9時）	